

# 2022 能力開発 セミナーガイド

2022年10月~2023年3月コース案内

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部 **千葉職業能力開発短期大学校** (ポリテクカレッジ千葉)

- ■千葉キャンパス
- ■成田キャンパス

能力開発セミナーでにおります。

### ポリテクカレッジとは...

厚生労働省が所管する「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が職業能力開発促進法により運営する公共職業能力開発施設です。

### 能力開発セミナーとは...

専門的な職業能力をもつ人材育成を目的とした公共職業訓練で、企業に在籍されている方を対象としたスキルアップのための短期の技術研修です。

カリキュラムは生産現場での現場力の強化・技能承継・生産性向上など、ものづくり分野の様々な課題に対応した内容となっています。

当カレッジでは年間延べ 700名以上の方々にご利用いただき、アンケート 調査では、 受講者、事業主の方から「役に立った」などの高い評価をいただい ています。

### 利用者の声

### 【受講者】

- ①5Sによるムダ取り・改善の進め方5Sとは、整理整頓だけでなく、会社を変えることができることが分かった。
- ②有接点シーケンス制御の実践技術 今回の受講で、現在抱えている問題解決の糸口が見つかった。
- ③LAN構築施工・評価技術 今回の受講では、最新の規格を教えてもらったり、座学で学んだことを即実 習で確認できたりと現場の施工に役立つ内容だった。

### 【事業主】

- ①5Sによるムダ取り・改善の進め方 受講者の話から、現場のボトムアップになると感じた。
- ②有接点シーケンス制御の実践技術 ハード面のトラブルに対応できるレベルまで技術が向上した。
- ③LAN構築施工・評価技術 日頃の施工においては、これまでの経験から何となく行ってきたところが あったが、今回受講して、知識の裏付けができ、自信を持って施工できるよ うになった。

## 能力開発セミナーガイド 目次

■能力開発セミ	ナーのご案内	
ポリテクカ	レッジ千葉について	2
皆様へのサ	ービスメニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
能力開発セ	ミナーコース年間スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$4 \sim 5$
	ミナー受講推奨フロー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$6 \sim 7$
能力開発セ	ミナーガイドの見方・内容	8
能力開発セ	ミナーコースの概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$9 \sim 21$
	機械設計/機械製図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
<b>冷</b> 向 機械系	N C機械加工 ······	10
A DISOLOGIC	計測·測定 ··································	10
	■ 機械保全 	11
	アナログ回路設計・基板設計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$11 \sim 12$
電気・電気・	マイコン制御・メカトロニクス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$12 \sim 13$
電子系	<ul><li>デジタル回路設計・組込みシステム開発 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	$13 \sim 14$ $15 \sim 16$
AA 7+位 不		
建架糸	建築情報支援・木材加工・環境測定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$16 \sim 17$
<b>₩</b>	生産計画・工程管理・品質管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$18 \sim 19$
管理系	■ 教育訓練 ····································	20 21
■受講申込みの		21
		22 24
	ミナー受講申込みのご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・	$22 \sim 24$
よくあるご	<sub>員同 Q&amp;A</sub> ミナー受講申込書、記入例 ····································	$25$ $26 \sim 27$
	ミナー受講中込音、記入例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$26 \sim 27$ $28 \sim 29$
能力用光と	ミノー支誦 取用・复史 建裕衣、記入物 ・・・・・・・・	20 ~ 29
■ 各種ご案内		
能力開発セ	ミナー詳細情報の検索方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
共同研究・	受託研究のご案内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
施設使用料	金一覧表(千葉キャンパス) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
施設設備使	用申請書	33
	支援訓練のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
	のために人材を育成しませんか! ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$35 \sim 36$
	支援訓練コース一覧 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	$37 \sim 38$
各種助成金		39
	者の皆様へ	40 ======
求人票	•••••	裏表紙裏
■各キャンパス	へのアクセスマップ	裏表紙

### ポリテクカレッジ千葉について

ポリテクカレッジ千葉は、国の職業能力開発政策に基づいて、実践的な技術・技能者を育成する2年間の専門課程(高卒者を対象)、そしてものづくり企業に働く方々を対象とした能力開発セミナーを実施しています。

### 私たちはものづくり企業を応援します

※以下の内容の説明は、次ページにあります。

### ポリテクカレッジ千葉 ものづくり企業 ①実践的な技術者の育成 人材が欲しい 7)求人 (2年間の専門課程) ⑧企業内でのインターンシップや就労型実習の取り組み ②共同研究•受託研究 ③能力開発セミナーの実施 4社内研修などへの講師派 ・社員の能力を上げたい 遣 相談 ・社内の人材育成プラン 支援 ⑤社内の能力開発プラン作 をつくりたい 成のお手伝い・能力開発 情報の提供 ・社内研修や講習の場所 ⑥社内研修の場所の提供 提供 が欲しい

当校のホームページは

ポリテクカレッジ千葉

検索



### 皆様へのサービスメニュー

※以下の番号は、前ページの項目です。

### ①実践的な技術者の育成

千葉市と成田市の2つのキャンパスに6科を設置し、徹底した少人数教育のもとに基礎理論を学び、その 理論を実習で体験して身につける教育を行っています。これにより基礎となる技術力と応用力を併せ持つ実 践的な技術者を育成しています。

### ②共同研究や受託研究

新製品の開発、新技術の導入、業務の効率化などの技術的課題について、当校がもつノウハウや設備・機 器等を活用して、企業の研究・開発の支援を行っています。

### ③能力開発セミナー

企業で働く方やご自身でスキルアップを図る方を対象として、短期間(2~4日間)のものづくり分野 のセミナーを実施しています。また皆様の要望に沿ったオーダーメイドのセミナーも実施しています

### 4 社内研修の講師を派遣

社内研修や講習を実施する際の講師を派遣しています。

⑤企業の能力開発プランづくりや他のセミナー・講習の情報提供

社員の専門能力の向上を目指す企業や企業の団体(協会、協同組合など)を対象として、職業能力開発の プランづくりの相談・支援を行っています。また千葉県が実施している講習等の情報を提供しています。

### ⑥社内研修の場所の提供

社内研修を実施する場所として、教室、実習場や設備・機器を貸し出しています。

- ※千葉キャンパスの施設設備の使用は、P32をご覧ください。
  ※成田キャンパスの施設設備の使用は、下記の成田キャンパスへお問合せください。

### 7 求人のご案内

皆様の求人をお待ちしています。

### ⑧企業内でのインターンシップ・就労型実習の取り組み

インターンシップや就労型実習を受入れいただく企業を募集しています。

※企業内実習のメリット

採用時の学生と企業とのミスマッチをなくし、よりよい人材を採用できます。

お問合せは 学務援助課まで 千葉キャンパス・・・・ ①,⑦,® TEL 043-242-4193

②~6 TEL 043-242-4192

成田キャンパス・・・・ ①~8 TEL 0476-22-4351

### 能力開発セミナーコース 年間スケジュール(後期分)

[詳しい内容は、「コース概要」掲載ページをご覧ください]

分 野	コース番号	コース名	掲載ページ		定員	日数	受講料 (税込)	10月	11月	12月	2023年 1月	2月	3月
機械設計	N03-2	実践機械製図	P 9	成田 キャンパス	15 名	3 日	7,500 円						7(火) 8(水) 9(木)
	C03	3 Dプリンタを用いた 製品試作における造形技術	P 9	千葉 キャンパス	15 名	2 日	8,000 円		12(土) 13(日)				
NC機械加工	N23	高速加工活用技術 NEW	P 10	成田 キャンパス	12 名	3 日	13,500 円						22(水) 23(木) 24(金)
計測·測定	N24	精密測定技術 NEW	P 10	成田 キャンパス	6 名	2 日	11,500 円						13(月) 14(火)
機械保全	N12-2	生産現場の機械保全技術	P 11	成田 キャンパス	10 名	2日	8,500 円						7(火) 8(水)
アナログ回路 設計	C07	トランジスタ回路の設計と評価の実践技術 (FET編)	P 11	千葉 キャンパス	10 名	2 日	9,000 円	20(木) 21(金)					
基板設計	C08	電子機器の熱設計実装技術	P 12	千葉 キャンパス	10 名	2 日	8,000 円		17(木) 18(金)				
マイコン制御	C13	PID制御によるサーボ制御技術 NEW	P 12	千葉キャンパス	10 名	3 日	20,000 円				18(水) 19(木) 20(金)		
メカトロニクス	C14	産業用ロボット活用技術	P 13	千葉キャンパス	6 名	2 日	12,500 円				19(木) 20(金)		
デジタル回路	C16	HDLによる回路設計技術	P 13	千葉 キャンパス	10 名	2日	9,500 円						8(水) 9(木)
設計組込みシステム	C17-2	組込みシステムにおける プログラム開発技術 NEW	P 14	千葉 キャンパス	10 名	2 日	8,000 円					21(火) 22(水)	
開発	C18-2	センサを活用した I o T アプリケーション開発技術	P 14	千葉 キャンパス	10 名	2日	14,500 円		24(木) 25(金)	日程	を変更しま	した	
通信システム	C19	ZigBeeによる NEW ワイヤレス・センサ・ネットワークの構築	P 15	千葉 キャンパス	10 名	2 日	9,500 円		10(木) 11(金)				
設計 通信設備/	C20	光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)	P 15	千葉 キャンパス	10 名	2 日	20,000 円	22(土) 23(日)					
情報配線	C21	LAN構築施工・評価技術 (LAN施工に係る知識・技術の習得)	P 16	千葉 キャンパス	10 名	2 日	18,000 円	1(土) 2(日)					
建築情報支援	C24	B I Mを用いた建築設計技術 NEW	P 16	千葉 キャンパス	10 名	2 日	8,000 円						27(月) 28(火)
木材加工	C27	木材加工技術における NEW 問題解決法と品質の向上(木製スツール)	P 17	千葉 キャンパス	10 名	3 日	15,500 円					4(土) 5(日) 11(土)	
環境測定	C29	室内環境測定の実践技術 NEW	P 17	千葉キャンパス	10 名	2 日	9,500 円				14(±) 21(±)		
生産計画	C30	製造業における実践的生産管理	P 18	千葉 キャンパス	12 名	2 日	9,000 円	13(木) 14(金)					
工程管理	N14	なぜなぜ分析による製造現場の問題解決	P 18	成田 キャンパス	15 名	2 日	11,000 円		10(木) 11(金)				
品質管理	C34	製造業に活かす品質管理技法	P 19	千葉 キャンパス	12 名	3 日	10,000 円		16(水) 17(木) 18(金)				

### 能力開発セミナーコース 年間スケジュール(後期分)

【詳しい内容は、「コース概要」掲載ページをご覧ください】

分 野	コース	コース名	掲載	開催	定員	日数	受講料				2023年		
n i	番号	7-74	ページ	ジー場所 佐貝 ロ数	(税込)	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
品質管理	N15	成功事例から学ぶ品質の維持と向上	P 19	成田 キャンパス	15 名	2 日	11,000 円				24(火) 25(水)		
教育訓練	C35-2	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P 20	千葉 キャンパス	12 名	2 日	9,000 円		15(火) 16(水)				
<b>双目</b> 訓練	C36-2	5 S によるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる)	P 20	千葉 キャンパス	12 名	2 日	9,000 円	6(木) 7(金)					
指導技法	N25	技能継承と生産性向上のための O J T 指導者育成 (人材育成計画と技能伝承の進め方)	P 21	成田 キャンパス	10 名	2 日	11,500 円				10(火) 11(水)		

### さらに<u>ワンランク上</u>の スキルアップを 目指すなら!



### 高度ポリテクセンターのご案内

年間、約700コースの豊富なカリキュラムをご用意しております。

経験豊富な講師陣による実践的な研修内容です。

社員教育の一環としてご利用ください!

### 18の技術分野

詳しくは、ホームページ又は 当センターのコースガイドをご覧ください

機械加工 塑性加工·金型 射出成形·金型 接合加工 測定·検査·計測 材料·表面 機械保全

機械設計 自動化 環境·安全 現場運営·改善 電気設備 自動制御 電子回路 パワーエレクトロニクス 画像・信号処理 組込み・ICT 通信システム

#### 人気コースの一例

- 5 軸制御マシニングセンタ加工技術
- I o T時代の組込みA I 実装技術
- ●マシンビジョン画像処理システムのためのライティング技術
- ●機械設備における実践リスクアセスメント
- ●ロボットシステム設計技術



高度ポリテクセンター事業課まで、お気軽にお問い合わせください。

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL: 043-296-2582 https://www.apc.jeed.go.jp/



### 能力開発セミナー受講推奨フロー

#### 推奨フローの見方

- ・推奨フローは、機械系、電気・電子系、建築系の分野別に仕事の要素に応じてまとめています。

#### 機械系 分 野 ステップ1 ステップ2 ステップ3 設計に活かす! 3次元 C A D 活用術 (トラブルシューティング編) 実践機械製図 9 N03 機械設計/機械製図 3 Dプリンタを用いた製品試作におけ 9 高速加工活用技術 10 NC機械加工 精密測定技術 10 計測·測定 生産現場の機械保全技術 11 機械保全 N12 電気・電子系 ステップ1 ステップ 2 ステップ3

<i>J</i> <del>J</del>	<b>*</b> ,	X7 / / Z	27773
			実用オペアンプ応用回路の設計法
アナログ回路設計 基板設計	トランジスタ回路の設計と評価の 実践技術 (FET編) C07 【		製作しながら学ぶ高周波回路設計技術
	電子機器の熱設計実装技術 C08 12		センサ回路の実践技術
マイコン制御		PID制御によるサーボ制御技術       12 C13 ページ	
メカトロニクス		産業用ロボット活用技術       C14       13         ページ       13	
デジタル回路設計	HDLによる回路設計技術 C16 <b>13</b>	HDLテストベンチ設計手法	
組込みシステム開発・設計	組込みシステムにおけるプログラム開発技術       NEW C17		シングルボードコンピュータ活用による IoTシステム構築技術
他だがノハノム開光・歌門	センサを活用した I o T アプリ ケーション開発技術 C18 ページ		
通信システム設計	ZigBeeによるワイヤレス・NEW センサ・ネットワークの構築 C19 15		
通信設備/情報配線	光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得) C20 イージ	L A N 構築施工・評価技術 (LAN施工に係る知識・技術の習得) C21 16	

は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコースは、高度ポリテクセンターで実施するコース

※ 高度ポリテクセンターの連絡先は、5ページをご覧ください。

### 能力開発セミナー受講推奨フロー

建築系

ステップアップ 1→2→3

ステップ2

ステップ3

 分野
 ステップ1

 建築情報支援
 BIMを用いた建築設計技術
 16 C24

 木材加工
 木材加工技術における問題解決法
 17 C27

 環境測定
 室内環境測定の実践技術
 17 C29

管 理 系

#### ステップアップ 1→2→3

分野	ステップ 1	ステップ 2	ステップ3
	製造業における実践的生産管理 C30 18		
生産計画	なぜなぜ分析による製造現場の 問題解決 N14 18		生産活動における課題解決の進め方
上性官理 品質管理	製造業に活かす品質管理技法 C34 C34 C34		
	成功事例から学ぶ品質の維持と向上 N15 ページ	顧客満足と組織納得の品質管理	
教育訓練	5 S によるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に 役立てる)       20         C36       ページ	仕事と人を動かす現場監督者の育成 C35 20	生産設備のムダ取り改善とからくり
指導技法	技能継承と生産性向上のための O J T指導者育成 (人材育成計画と技能伝承の進め方) N25		

\_\_\_\_\_\_は、千葉職業能力開発短期大学校(千葉キャンパス、成田キャンパス)で実施するコース \_\_\_\_\_\_は、高度ポリテクセンターで実施するコース

※高度ポリテクセンターの連絡先は、下図または5ページをご覧ください。



### 能力開発セミナーガイドの見方・内容

A 次のとおり 見ると便利 ① 能力開発セミナーコース一覧を見て、コースを確認

P4 ∼ P5

② 能力開発セミナー受講推奨フローを確認

P6 ∼ P7

③ 能力開発セミナーコースの概要を確認

P9 ∼ P21

R 受講するコースが決まったら

受講申込書(P26)にて FAX、又は郵送してください。

C 別のメニューでコースを希望される方 別の日程でコースを希望される方



オーダーメイドのコースがつくれます。 ご相談ください。

P24

### 分野名 「 コース名 」 コース番号 日 程 場所 定員 受講料 2022年〇〇月〇〇日(〇)、〇〇日(〇) 千葉キャンパス 各回の 1名様当りの コース番号 2022年〇〇月〇〇日(〇)、〇〇日(〇) 成田キャンパス 定員数 受講料 数 実施日数(延べ訓練時間) 間 開始時間~終了時間(1日の訓練時間を○時間/日と記載) 使 用 機 器 使用する主な機材等を記載 持 参 品 他 持参するものを記載 講習内容 講習内容についての概要を記載します。 主な内容 講習内容を項目で記載します。 11

#### 申込書を送る前に、次の点をご確認ください。

■ 日程 : 実施期間は、コースにより異なります。

→ ①2日間 ②3日間 ③4日間

■ 講習時間 : セミナーの開始・終了時刻は、コースにより異なることがあります。

➡ 基本時間 9:30~16:20(6時間/日)

■ 受講料 : 1コース1名様の料金となっています。

➡ 複数コース又は複数名を一度にお申し込みいただく場合はご注意ください。

■ 会場 : 「千葉キャンパス」、または「成田キャンパス」と二つの会場があります。

### 能力開発セミナーコースの概要

### 機械設計/機械製図

### NEW

### 実践機械製図

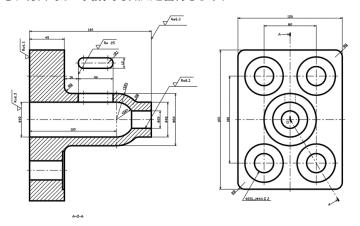
コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
N03-2	2023年3月7日(火)、8日(水)、9日(木)	成田キャンパス	15 名	7,500 円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器				

# 持参品 他 筆記用具 講習内容

設計及び製造現場で求められる機械製図の部品図に関する、総合的かつ実践的な知識を習得します。

#### 主な内容

- 製図一般
  - ・製図規格の確認
  - ・投影法の確認
- 機械製図上の留意点
  - ・寸法記入法
  - ・寸法公差とはめあい
  - ・表面性状
  - ・幾何公差
- 実践的機械図面の描き方
  - ・事例から学ぶ機械製図



### 機械設計/機械製図

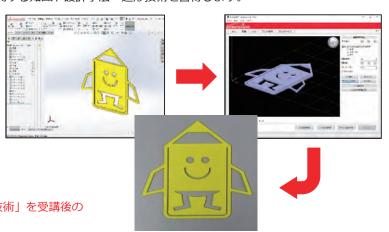
### 3 Dプリンタを用いた製品試作における造形技術

コー人番号	日 槎	場別	正 貝	党 講 科
C03	2022年11月12日( <mark>土</mark> )、13日(日)	千葉キャンパス	15 名	8,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)		-	·
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	3次元CAD(SolidWorks2017)、3Dプリンタ			
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

3次元CADデータの活用方法と3Dプリンタに関する知識や設計手法・造形技術を習得します。

- 3Dプリンタの概要
- 造形品の設計手法
- 造形実習
- 試作品の評価・改善
- 課題演習とまとめ
- ※ 「3次元CADを活用したソリッドモデリング技術」を受講後の 受講をお勧めいたします。



### NEW

### 高速加工活用技術

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
N23	2023年3月22日(水)、23日(木)、24日(金)	成田キャンパス	12 名	13,500 円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	立形マシニングセンタ(機種:Mazak FJV-200Ⅱ、制御製	<b>适:MAZATROL</b> r	natrix2、	
	G言語プログラム使用 )、SolidWORKS(CADソフト)、	SolidCAM (CAM)	ノフト)	
持参品他	筆記用具、作業服(上·下)、作業帽、安全靴、座学室内用 <i>0</i>	D履物、保護メガネ		

#### 講習内容

N C 機械加工の生産性向上を目指し、効率化、最適化(改善)に向けた加工実習を通して、高精度・高能率技能・技術を習得します。

### 主な内容

- コース概要
- 高速加工の概要と技術要素
- 高速加工における加工のポイント
- 加工実験評価
- まとめ





### 計測·測定

#### NEW

### 精密測定技術

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
N24	2023年3月13日(月)、14日(火)	成田キャンパス	6 名	11,500 円(税込)
日 娄	2日間(12時間)	•		•
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	測定器(ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、ブロ	ックゲージ)、被測	定物	
持参品作	筆記用具、作業服(上)			

#### 講習内容

機械部品製造における機械加工及び測定・検査作業の技能高度化を目指して、製造現場で用いられる測定機器の最適な選択と能率的測定技能・技術を習得します。

- 測定・検査の概論
- 各種測定器の原理と測定方法
- 測定誤差について
- ■間接測定



### 生産現場の機械保全技術

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
N12-2	2023年3月7日(火)、8日(水)	成田キャンパス	10 名	8,500 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	作業工具、各種伝動要素見本、油空圧装置			
持参品他	筆記用具、作業服(上)、作業帽	_		·

#### 講習内容

生産機械に用いられる、伝動装置、油圧機器に関して、未然にトラブルを防ぐための日常点検に不可欠な、機械の正常な状態の把握、早期に異常を発見するための定量的な評価方法を習得します。

### 主な内容

- 締結要素(ボルト・ナット)に関する保全
- 伝達系機械要素(転がり軸受、歯車等、Vベルト、チェーン)の保全
- ■油圧機器の保全
- 密封装置について







### アナログ回路設計

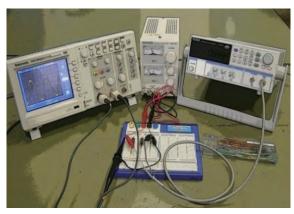
### トランジスタ回路の設計と評価の実践技術(FET編)

コース番号	日 程	場所	定員	受講料
C07	2022年10月20日(木)、21日(金)	千葉キャンパス	10 名	9,000 円(税込)
日 数	2日間(15時間)			
時 間	9:00~17:30(7.5時間/日)			
使用機器	直流安定化電源、デジタルマルチメータ、信号発生器、オ	シロスコープ、ブレ	ッドボート	
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

トランジスタを用いたアナログ回路の設計・開発の効率化・最適化(改善)をめざして、実用的なアナログ回路の設計技術とその評価技術を習得します。

- ダイオードの働き
- 電界効果トランジスタの働き
- 電界効果トランジスタの種類と定格表示
- 小信号増幅回路の設計法
- 小信号増幅回路の製作・特性測定・評価



#### 基板設計

### 電子機器の熱設計実装技術

コース番号	日 程	場所	定員	受講料
C08	2022年11月17日(木)、18日(金)	千葉キャンパス	10 名	8,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	電源、テスタ、ブレッドボード等			
持参品他	筆記用具			

### 講習内容

電子機器設計における最適な部品実装がもたらす省エネや効率化をめざして、消費電力対策及び発熱対策を考慮した放熱・冷却技術を習得します。

### 主な内容

- 伝熱工学
- デバイスの熱設計
- 電子基板の熱設計
- ユニットの熱設計
- 筐体の熱設計



#### マイコン制御

### NEW

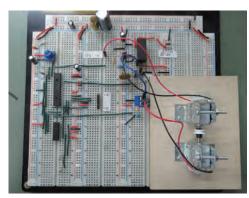
### P I D制御によるサーボ制御技術

」一人番号	日 桂	場別	正 貝	文 講 科
C13	2023年1月18日(水)、19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	10 名	20,000 円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	模型用DCモータ、dsPIC(C言語)、MATLAB、MPLAB Device Blocks for Simulink 等			
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

これから制御工学を学びたいと思っているものの、難しくてよく分からないという方に最適です。古典制御の基礎からゲイン設計まで、実習を通して学ぶことができます。実習では、5Vの模型用DCモータのモデリング、シミュレーションを行い、dsPICマイコン(30F4012)を用いて速度制御系を作製します。

- 古典制御理論とディジタル信号処理の基本
- モデル化と伝達関数の計算
- 速度制御系・電流制御系(マイナループ)の設計手法
- シミュレーションソフト (MATLAB/Simulink) の活用
  - ※本講座の受講にあたっては、初歩的な微積分の知識が必要です。 ※設備保全に関する講座ではありませんので、ご注意ください。



#### メカトロニクス

### 産業用ロボット活用技術

コース番号	日 程	場所	定員	受講料
C14	2023年1月19日(木)、20日(金)	千葉キャンパス	6 名	12,500 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	三菱電機産業用ロボット(RV-2F-Dシリーズ)、PLC	(三菱電機Qシリーズ	)、タッラ	チパネル等
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

6軸多関節タイプの産業用ロボットのシステムについて操作方法、プログラミング、PLC連携、安全について実習を通じて学びます。

※労働安全衛生法に基づく特別教育ではありません。

### 主な内容

- 産業用ロボットシステムの概要
- 産業用ロボットシステムの操作方法
  - ・ティーチング実習
  - ・プログラミング実習
- CC-Linkによる産業用ロボットPLCの連携
- 総合実習



#### デジタル回路設計

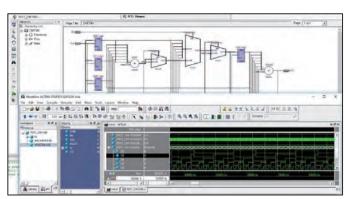
### HDLによる回路設計技術

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C16	2023年3月8日(水)、9日(木)	千葉キャンパス	10 名	9,500 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	FPGAボード、パソコン			
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

HDL言語であるVerilog HDL言語を使用したデジタル回路設計の勘所を具体的な回路設計演習を通して習得します。

- HDL設計の特徴
- HDLでの設計フロー
- 組合せ回路設計手法
- 順序回路設計手法
- 設計演習課題



ツールを使用した設計とシミュレーションの様子

#### 組込みシステム開発

### NEW

### 組込みシステムにおけるプログラム開発技術

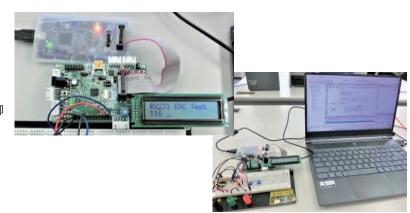
コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C17-2	2023年2月21日(火)、22日(水)	千葉キャンパス	10 名	8,000 円(税込)
日 数	数 2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	用機器 マイコンボード、安定化電源、オシロスコープ、パソコン等			
持参品他	筆記用具	·		·

### 講習内容

32bitCISCタイプのマイコンを使用し、 I /O制御プログラミング実習、割り込み処理プログラミング実習(入力割り込み、タイマ割り込み等)を通して組込みマイコンシステムの概念・役割を理解し、システムの設計・開発技法を習得します。

### 主な内容

- 組込みC言語のプログラム
- 組込みシステムの開発環境
- スイッチ、LED、LCDを使用したI/O制御
- 入力割り込み、タイマ割り込み
- 応用実習課題



#### 組込みシステム開発

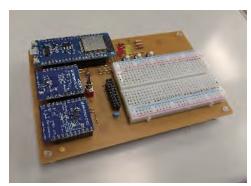
### センサを活用した I o Tアプリケーション開発技術

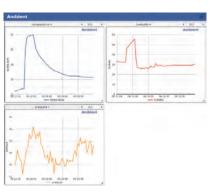
コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C18-2	2022年11月24日(木)、25日(金) 日程を変更しました	千葉キャンパス	10 名	14,500 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	マイコンボード、環境センサボード、慣性センサボード			
持参品他	筆記用具		•	

#### 講習内容

組込みシステム開発・設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたセンサネットワーク プログラミングやクラウドサービスを利用したプログラミング実習を通して I o T アプリケーションの開発を始めるための 技術を習得します。

- クラウド技術とIoT
- IoTの活用事例
- センサネットワーク技術
- 環境モニタリング実習
- まとめ





### 通信システム設計

### NEW ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築

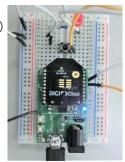
=	コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
	C19	2022年11月10日(木)、11日(金)	千葉キャンパス	10 名	9,500 円(税込)
E	3 数	2日間(12時間)	·	-	
B	· 間	9:30~16:20(6時間/日)			
19	使用機器	XBee3モジュール、パソコン等			
*	寺参品他	筆記用具			

#### 講習内容

ワイヤレス通信モジュールを使用してI/O制御方法、A/D変換を使用した温度測定、シリアル通信のワイヤレス化等の技術を実習を通して習得します。

### 主な内容

- ZigBeeネットワーク概要
- ZigBeeの初期設定(ルータ、コーディネーター)
- ZigBeeに接続したI/Oデバイスの制御
- ZigBeeのA/D変換機能の利用方法
- 複数のZigBeeを使用したネットワーク構築





#### 通信設備/情報配線

### 光伝送路構築技術 (光ファイバ施工に係る知識・技術の習得)

L	コー人留ち	日 柱	場 川	<b>止</b> 貝	文 神 科
	C20	2022年10月22日( <u>±</u> )、23日( <del>且</del> )	千葉キャンパス	10 名	20,000 円(税込)
	日 数	2日間(12時間)			
Г	時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
	使用機器	光ファイバ接続器、ケーブルアナライザ、OTDR、光ロステスタ、光接続箱 等			
	持参品作	筆記用具 作業しやすい服装	筆記用具 作業しやすい服装		

#### 講習内容

光ファイバ通信のしくみから光ファイバ施工に必要となる知識、光ファイバケーブルの端末処理、余長処理、さらに 施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。

- 光ファイバの概要
  - ・光通信の原理、光ファイバの特徴と種類、光コネクタ、接続の種類など
- 光ファイバの接続
  - ・各種光ファイバの接続(融着接続、 メカニカルスプライス、コネクタ接続)
- 情報配線の規格
- 測定試験
  - ·LSPM法、OTDR法
- 配線・施工
  - ・光成端箱の組み立て
- 測定・評価
  - ・施工後の測定・評価





### LAN構築施工・評価技術 (LAN施工に係る知識・技術の習得)

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C21	2022年10月1日(土)、2日(日)	千葉キャンパス	10 名	18,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)	·		
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	ケーブルアナライザ、HUB、MC、圧着工具、配線部品	等		
持参品他	筆記用具 作業しやすい服装	_		

#### 講習内容

LAN配線工事作業に必要となるネットワークの知識、ケーブルの端末処理、配線技術、さらに施工後の測定・評価方法などを実習を通して習得します。

#### 主な内容

- LANの概要
  - ・LANの種類や構成、配線部材、ネットワーク機器など
- 情報配線の規格
  - · TIA、ISO、JIS
- 端末処理
  - ・各種規格のコネクタ成端
- 測定・評価
  - ・LANケーブル、施工後の測定・評価
- 配線施工上のポイント
  - ・施工現場におけるトラブルシューティング





#### 建築設計

VEW
-----

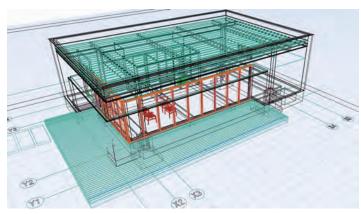
### BIMを用いた建築設計技術

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C24	2023年3月27日(月)、28日(火)	千葉キャンパス	10 名	8,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン、B I Mソフト(ArchiCAD)			
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を 習得します。

- BIMの現状、活用事例
- 対象建築物の条件設定
- モデルの作成
- パースの作成
- 各種図面のレイアウトと出力



### 木材加工

### NEW

# 木材加工技術における問題解決法と品質の向上 (木製スツール)

	ース番号	日 程	場所	定員	受講料
	C27	2023年2月4日(土)、5日(日)、11日(土)	千葉キャンパス	10 名	15,500 円(税込)
日	数	3日間(18時間)			
時	間	9:00~16:00(6時間/日)			
使	用機器	木工用工作機械			
结	参旦他	筆記用具			

### 講習内容

木材加工の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた木組み製作実習を通して、木工作の実践的知識及び技術を習得します。

### 主な内容

- 図面読解
- 墨付け、仕口加工、表面仕上げ、組立
- 木工機械の使用方法
- 治具の作成
- 塗装
- 品質評価



#### 環境測定

### NEW

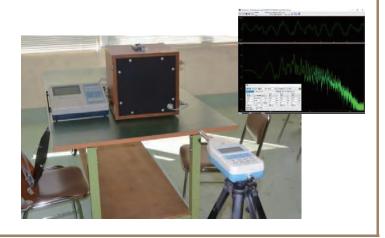
### 室内環境測定の実践技術

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C29	2023年1月14日(土)、21日(土)	千葉キャンパス	10 名	9,500 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:00~16:00(6時間/日)			
使用機器	パソコン			
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

室内における環境測定・評価手法と改善手法についての知識及び技術を習得します。

- 住宅の性能表示制度の概要
- 音環境の性能評価
- 二酸化炭素の測定
- 化学物質の測定
- 光環境の測定



### 製造業における実践的生産管理

コース番	号 日 程	場所	定員	受 講 料
C30	2022年10月13日(木)、14日(金)	千葉キャンパス	12 名	9,000 円(税込)
日	2日間(12時間)	·		
時	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機	<b>パソコン、プロジェクター</b>			
持参品。	<b>筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート</b>			

#### 講習内容

生産計画/生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた生産管理の 原理・原則を理解し、製造活動における課題の把握力や柔軟な対応力・改善能力を習得します。

#### 主な内容

- 生産管理とは
  - ・生産管理の意義と内容、生産形態の分類、生産計画と生産統制(講義と演習)
  - ・各業務別管理の要点(設計・開発業務、資材調達業務、生産業務、営業・販売業務)
- 生産管理の実態
  - ・製造企業の生産管理業務の考え方
  - ・参加企業が困っている生産管理の問題点と深堀(質疑・応答形式)
- 生産管理演習
  - ・生産期間短縮のための課題と具体化方針・生産計画作成の課題と具体化方針

  - ・即納を維持するための課題と具体化方針 ・他部門と連携するための課題と具体化方針
- まとめ

#### 工程管理

### なぜなぜ分析による製造現場の問題解決

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
N14	2022年11月10日(木)、11日(金)	成田キャンパス	15 名	11,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、組立実習用製品、分解組立用	工具		
持参品他	筆記用具、ノート			

#### 講習内容

工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた事象の 論理的つながりを軸に効率的かつ効果的な問題解決手法の実践を通して、製造現場の問題を解決する能力を習得します。

#### 主な内容

- 効果的な問題解決
  - ・効果的・効率的な問題解決とは(問題解決思考と論理、体系的思考と暗算的思考)
  - ・演習 情報整理と仕分け
- なぜなぜ分析の進め方
  - ・効率的な問題解決の進め方(なぜなぜ分析のポイント、問題解決に役立つツールと使い方、問題の定量化、 論理の精査とIsnotによる真因検証、対処と解決)
  - ・演習 真因追及と検証
- 総合演習
  - ・なぜなぜ分析で製造現場の問題解決
  - ・問題の抽出と真因追及
  - ・解決策の評価

- ・事例読み込み(事例:製品組立て工程におけるネジ締結不良)
- 真因検証と解決策の策定
- ・発表と講師講評

まとめ

### 製造業に活かす品質管理技法

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C34	2022年11月16日(水)、17日(木)、18日(金)	千葉キャンパス	12 名	10,000 円(税込)
日 数	3日間(18時間)			
時間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート、定規			

#### 講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた製造現場で活用できる 品質管理手法を習得します。

#### 主な内容

- 製造業における品質管理の技法
  - ・データの取り方とまとめ方
- ・継続生産の管理手法と加工部品に対する管理図の作り方
- ・個別生産・ロット生産の管理手法
- ・不良・障害要因を追求するための手法
- 製造業における品質保証の方法
  - ・製品検査のステップと製品検査の種類
  - ・生産現場における作業の標準化(QC工程表の作成、製造工程管理表の作成)
  - ・加工製品に対する品質保証体系図
  - ・作業工程重視の品質保証 ・加工製品に対する特性データの分布を分析する手法 ・測定値の分布と規格値の関係

・相関分析値による生産状態の解析

- 生産現場における管理手法の活用実習
  - ・統計的な手法を用いた製品寸法変化の予測
- ・生産ラインに対する品質管理手法の適応

- 応用課題演習
  - ・生産ラインにおける測定データを元にした不良率の分析課題演習
  - ・生産ラインの工程能力指数及び分布と規格値に関する応用課題実習
- まとめ

#### 品質管理

### 成功事例から学ぶ品質の維持と向上

コース番号	日 程	場所	定員	受講料
N15	2023年1月24日(火)、25日(水)	成田キャンパス	15 名	11,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	プロジェクター、パソコン、ホワイトボード、模造紙、付	箋、マーカー、工作	幾械	
持参品他	筆記用具、ノート			

#### 講習内容

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた品質改善のための手法の 理解を通じて、品質管理の重要性と有用性を習得します。

- 品質概論
  - ・買手の要求に合った品質とは・・品質管理と品質改善・設計品質・製造品質・・品質検査の方法と特徴
- 品質管理の取り組み
  - ・定量的な分析と定性的な分析(QC7つ道具、新QC7つ道具)
  - ・製造段階、開発設計段階、商品企画段階での質向上 ・固有技術を踏まえた側からの品質管理のあり方
- 品質管理演習
  - ・モノづくりゲーム ・不具合要因の洗い出し(QC7つ道具、新QC7つ道具)
  - ・品質向上策の検討 ・モノづくりのやりなおし
- 事例と演習から学ぶ品質向上
  - ・経営面の効果・現場の効果 ・顧客の効果 ・ケース事例と問題抽出・改善検討
- まとめ

### 仕事と人を動かす現場監督者の育成

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
C35-2	2022年11月15日(火)、16日(水)	千葉キャンパス	12 名	9,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)	·	-	·
時 間	9:30~16:20(6時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター			
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

#### 講習内容

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場のリーダーとして 身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や仕事と現場を動かす ための技能を習得します。

### 主な内容

- 現場監督(主任)の役割
  - ・監督の役割と意思決定(権限)と責任
- ・作業の段取り確認と作業安全確保、作業品質維持、進捗確認
- ・演習(段取り、作業指示、問題解決)
- 現場監督(主任)に求められていること
  - ・班のマネジメント(作業者の意欲向上と取りまとめ、問題を発見し課題と解決策検討)
  - ・マネジメントスキルの習得(組織論と組織開発、成果志向と関係構築志向、モチベーションとリーダーシップ)
  - ・演習(問題・課題解決の手順)
- より良い現場監督(主任)
  - ・現場のコミニュケーション ・班員の指導育成 ・仕事を回す ・演習(班のマネジメントケーススタディー)
- 演習(自己開発計画書の作成)

・上下左右の報連相

■ まとめ

#### 教育訓練

### 5 S によるムダ取り・改善の進め方 (製造現場の5S改善や現場力の強化に役立てる)

コース番号	日 程	場所	定員	受講料
C36-2	2022年10月6日(木)、7日(金)	千葉キャンパス	12 名	9,000 円(税込)
日 数	2日間(12時間)			
時 間	9:30~16:20 (6時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター	•		
持参品他	筆記用具、電卓(スマホ等可)、ノート			

#### 講習内容

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する 問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。

- 生産現場の構造
  - ・生産現場の構造の基本
- ・企業活動の真の目的
- ・5 S 改善とムダ取りとの関係

- 5 S推進による現場の改善
  - ・5 Sの定義と生産性向上の繋がり
- ・整理・整頓の手順と指導方法
- ・実践による現場改善の事例

- ・指導技法を活用した躾の実践
- ・5 S改善演習
- ・5 S と見える化の関係

- ムダ取りの実践による現場改善
  - ・ムダの定義と生産性向上の繋がり
- ・事例紹介
- ・ムダ取りの効率的な進め方・ム
  - ・ムダ取り演習

- 現場改善のための指導技法
  - ・指導ポイントの整理(5 S改善とムダ取りをセットにする。定着化を図る)
  - ・指導展開の要点(目標の設定、指導項目の設定、指導の展開方法、指導計画書の作成方法)
- まとめ

### 指導技法

### NEW

### 技能継承と生産性向上のためのOJT指導者育成 (人材育成計画と技能伝承の進め方)

コース番号	日 程	場所	定員	受 講 料
N25	2023年1月10日(火)、11日(水)	成田キャンパス	10 名	11,500 円(税込)
日 数	2日間(14時間)			
時 間	9:15~17:00 (7時間/日)			
使用機器	パソコン、プロジェクター、ホワイトボード、模造紙、ク	ドバスカード、マー	カー	
持参品他	筆記用具			

#### 講習内容

本コースでは、生産現場における現場力強化及び技能伝承をめざして、社員に必要な職業能力を、クドバス法を用いたチャート作成により見える化し、育成対象となる社員の保有能力を把握することによって、効果的に人材育成を進める手法を学びます。また、OJTなどの人材育成の現場において、技術・技能を継承する際に必要な、指導法に関する知識と、それに有効なツールである標準作業手順書の作成法を、実習により習得します。

#### 主な内容

- 人材育成計画作成法
  - ・必要な職業能力の見える化(クドバスチャート作成実習)
  - ・能力マップを用いた社員に不足する技術と技能の抽出、 継承の優先順位などの分析
- 技術・技能の指導法と標準作業手順書
  - ・技術知識の指導と、技能指導の違い
  - ・技能継承における標準作業手順書の役割
  - ・動画撮影とインタビューに基づく、作業の急所抽出と 標準作業手順書の作成実習

能力項目リスト	ベテラン 来年定年	中堅 11年勤務	新人 入社1年	平均	
平やすりで曲面切削が出来る	5	3	1	3	
狭い部分の平面切削が出来る	5	3	1	3	
基準面に直角な平面切削が出来る	5	4	1	3.3	
角部の面取り切削が出来る	5	4	2	3.7	
平面切削が出来る	5	3	1	3	
ヤスリの種類と用途を知っている	5	4	1	3.3	
赤当たりについて知っている	- / 6N/-	2.1. 4.1. 1. <del>dz</del> /z	- 1117/2	3.7	
ヤスリの手入れが出来る	早く継承しないと来年以降、				
工具の手入れが大切だと知っている	会社の技術が失われる!				
金敷を使うことが出来る	5	2		2.7	

能力マップによる社員の保有能力分析例

(5:よくできる ⇔ 1:まだできない)

### 千葉職業能力開発短期大学校 (ポリテクカレッジ千葉)

### 千葉キャンパス

〒260-0025 千葉市中央区問屋町2-25 TEL: 043-242-4192

FAX: 043-248-5072



### 成田キャンパス

〒286-0045 成田市並木町221-20

> TEL: 0476-22-4351 FAX: 0476-22-4347



### 能力開発セミナー受講申込みのご案内

### 受講申込みの流れ

- 1. 受講希望コースの選択
- 2. 受講コースの申込みは、「セミナー受講申込書」(P26)をコピーしていただくか、当校のホームページから申込書(Excel版)をダウンロードしてご利用ください。

※ホームページは、「ポリテクカレッジ千葉」で検索して、次のバナーをクリックホームページの「企業・一般の方(画面右上)」→「能力開発セミナー(画面左上)」→「能力開発セミナーのご案内(画面中央)」

3. 受講希望コースの実施キャンパス(P24の申込み先)へFAX、又はご郵送ください。

### 定 員

コースごとに定員があり、受講申込みが定員を超過した場合は、先着順とさせていただきます。

### 受 講 通 知

受講者の方には、各キャンパスから開講日の3週間前を目途に「受講決定通知書」、「受講料請求書」をお送りします。

なお、各コースとも、最小開講人数以上とさせていただきます。

<u>コース開催予定の3週間前の時点で、申込みが最小開講人数に満たなかった場合は、誠に勝手ながら、当該コースを、中止する場合があります。</u>

中止となった場合は、お申込みの方には電話連絡、FAX又は郵送にて中止の連絡をいたします。

### 受講料の振込み

開講日の10日前までに、お送りする「受講料請求書」に記載した指定口座へお振込みください。振込み方法(複数コースのまとめ払いなど)については、ご相談ください。 なお、振込み手数料は、お客様のご負担とさせていただきます。

### 受講 当日

各コースの開始時間までにセミナー会場へお集まりください。実施会場の案内は、玄関ロビーに掲示します。

### 修了評書

講習時間の80%以上を出席された方には、職業能力開発促進法に基づく修了証書を発行します。ただし講習時間が12時間のコースの場合は、100%の出席が必要です。

### その他の諸事項

1. 受講の取消しについて

受講の取消しは、開催日の14日前の同じ曜日(土日祝日に当たる場合は直近前の平日) までに「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P28)により、FAXにてご連絡ください。 期日を過ぎてからの受講取消し、また連絡がないままでの不受講については、受講料はご負担していただくことなりますので、ご注意ください。

2. 受講者の変更について

受講者を変更する場合は、開講日の3日前(土日祝日を除く)までに、「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P28)により、FAXにてご連絡ください。

- ※「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」は、当校ホームページからもExcel版のダウンロードができます。
- 3. 追加コースのご案内

年度途中に能力開発セミナーのコースを追加する場合は、当校のホームページにてご案内 します。

### 能力開発セミナーを行っている千葉県内のセンターについて

ポリテクカレッジ千葉以外に千葉県内で能力開発セミナーを実施しているセンターは次のとおりです。

- ・千葉職業能力開発促進センター(ポリテクセンター千葉)〒263-0004 千葉市稲毛区六方町274 TEL 043-422-4622※ホームページは、「ポリテクセンター千葉」で検索
- ・高度職業能力開発促進センター(高度ポリテクセンター) 〒261-0014 千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL 043-296-2582 ※ホームページは、「高度ポリテクセンター」で検索
- ・君津訓練センター(ポリテクセンター君津) 〒299-1142 君津市坂田428 TEL 0439-57-6313 ※ホームページは、「ポリテクセンター君津」で検索

### 千葉県が行う「ちば企業人スキルアップセミナー」 について

千葉県では、県立高等技術専門校において、働く方々をサポートする講習会「ちば企業人スキルアップセミナー」を実施しています。

企業等に勤めている方で、今の仕事の能力を向上させたい方や技能・知識・資格等を得たい方 を対象に行う短期間(2~4日間)の講習会です。

※詳しい内容は、千葉県のホームページから、次のキーワードで検索してください。

Qサイト内検索

ちば企業人スキルアップセミナー

検索

### オーダーメイドによる能力開発セミナーについて

業種団体(協同組合、社団法人、協会など)や企業の皆様のご要望に合せたセミナーを実施することができます。

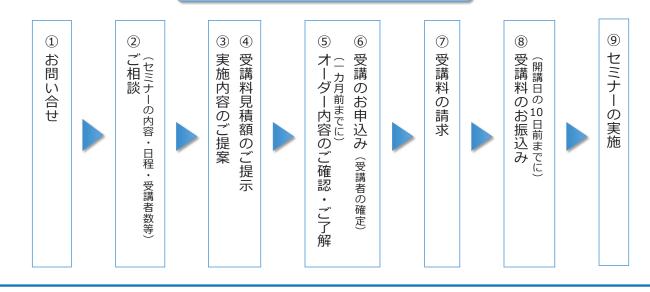
- ●このセミナーガイドの日程では、都合が悪く受講できない
- ●わが団体・わが社の実情や目的に合ったセミナーを実施してもらいたい
- ●わが団体・わが社では、講師や機器、場所がなく、セミナーを行うことができない



#### このような課題を抱えている皆様をサポートします

- ※このセミナーは、皆様と相談しながらコース内容や日程などを決めていきます。
  - ・受講者数は、原則として5名以上としますが、ご相談ください。
  - ・受講料は、受講者数、テキストや材料などにより決まります。

### オーダーセミナー実施までの流れ



#### お申込み・お問合せ先

#### 【千葉キャンパス】

学務援助課 セミナー担当

〒260-0025 千葉市中央区問屋町2-25

TEL: 043-242-4192 FAX: 043-248-5072

#### 【成田キャンパス】

学務援助課 セミナー担当

〒286-0045 成田市並木町221-20

TEL: 0476-22-4351 FAX: 0476-22-4347

### よくあるご質問 Q&A

### Q1. 受講申し込みはどのようにしたらよいですか?

A. 「受講申込書」(P26)に必要事項をご記入の上、FAX、郵送にてお申し込みください。

### **Q**2. 申し込む場合の条件はありますか?

A. 各コースに関する基礎知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合がありますので、本ガイドまたは当校のホームページでご確認ください。

### **Q3** 申し込んだ後で受講者を変更することはできますか?

A. 受講者の変更は、コース開講日の3日前(土日祝日を除く)まで対応できます。

コース開講日の3日前(土日祝日を除く)までに「能力開発セミナー受講 取消・変更 連絡表」(P28)をFAXでお送りください。

なお、「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」 (P28)は、当校ホームページからもExcel版のダウンロードができます。

### **Q**4 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか?

A. コース開催予定の3週間前の時点で、受講申し込みが最小開講人数に達していない場合は、誠に勝手ながら中止させていただく場合があります。

中止となった場合は、お申込みの方には電話連絡、FAX又は郵送にて中止の連絡をいたします。

### $\mathbf{Q}_{5}$ 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどうしたらよいですか?

▲. 受講の取消しは、開催日の14日前の同じ曜日(土日祝日に当たる場合は直近前の平日)までに「能力開発セミナー受講取消・変更連絡表」(P28)により、FAXにてご連絡ください。期日を過ぎてからの受講取消し、また連絡がないままでの不受講については、受講料はご負担していただくことなりますので、ご注意ください。

### **Q**6. 受講料の支払い方法は?

A. 開講日の10日前までに、お送りする「受講料請求書」に記載した指定口座へお振込みください。 なお、振込み手数料は、お客様のご負担とさせていただきます。

### **Q7**. 受講する際の服装は?

A. 服装について、特に決まりはありませんが、動きやすい服装及び靴がベターです。各コースの「持参品他」欄に、 作業服等の指定がある場合は持参してください。

### $\mathbf{Q}_{8}$ . セミナーの修了証書の交付条件はありますか?

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上を満たしている場合に交付します。 なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。 ※12時間のセミナーはすべて出席しないと修了証書の交付はできません

### **Q**9. 駐車場はありますか?

A. 当校には駐車場がありご利用いただけますが、駐車スペースを確約するものではありません。ご利用できない場合もありますのでご了承ください。また、駐車場での事故等については、当校では責任を負いかねますのでご了承ください。

### **Q10**. セミナー会場で写真・動画の撮影や、録音をしてもよいですか?

A. 受講中の写真・動画の撮影、録音等は原則お断りしておりますので、ご了承願います。

### 能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✔点を記入し、それぞれの施設へFAXにてお申し込みください。

千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレ	ッジ千葉)
□ て茶ナ レン ・パラ	EAV.040 040 E070/TEL.040 040 410

□ 千葉キャンパス FAX:043-248-5072(TEL:043-242-4192)
□ 成田キャンパス FAX:0476-22-4347(TEL:0476-22-4351)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠	内をご記入ください。(個人でお <b>ふりがな</b>	静し込みの方はこ	<u>『自身の郵便番号、ご</u>	住所、電話番号等を下記	記にご記入くださ	い。) 【	
	事業所名 (個人の方は氏名)				業種		
勤	所 在 地	〒					
務	(個人の方は住所)	(TEL:	_	— ) (F	AX:		- )
先	申込担当者名	部署課名:			氏 名:		
	企業規模 (該当に〇印)	A. 1~29人、	、 B. 30~99人、	C. 100~299人、	D. 300~499ノ	し、 E. 500~999人、	F. 1,000人以上
	受講区分(該当に〇印)	1. 会	社からの指示に。	よる受講(※1)		2. 個人での	受講

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初	日	ふりがな 受 講 者 名	生年月日(西暦) 及 び 性 別	就業状況(※2) (該当に〇印)	短 大 記入欄
		月	日		男 • 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月	日		男 • 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
		月	日		男 • 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄	(受講案内送付先、	、訓練に関連する経験・	技能等(※3)、	連絡通信事項を記え	してください。)		
							l

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを〇で囲んでください。)								
①ホームページ	②セミナーパンフレット	③FAXによる広報	④ポスター	⑤他の団体からの紹介	⑥その他(	)		

#### (連絡事項)

- 1. コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利 利益を保護いたします。

ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

- 3. ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- 4. ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 5. ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)
- (注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。 6. 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
  - □希望する □希望しない



### 能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスに✔点を記入し、それぞれの施設へFAXにてお申し込みください。

### 千葉職業能力開発短期大学校(ポリテクカレッジ千葉)

成田キャンパス

FAX:043-248-5072(TEL:043-242-4192) FAX:0476-22-4347(TEL:0476-22-4351)

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

	ふりがな 事業所名 (個人の方は氏名)	のうりょくかいはつ 能力開発 株式会社	業 種 (会社で申 込の場合) <b>電気機械器具製造業</b>						
勤 務	所 在 地 (個人の方は住所)	〒 015 - 0861 <b>千葉市中央区問屋町2-25</b> (TEL: <b>043</b> - ··· - ··· ) (FAX: <b>043</b> - ··· - ··· )							
先	申込担当者名	部署課名: 総務部人事課	氏 名:	雇用 太郎					
	企業規模 (該当に〇印)	A. 1~29人、 B. 30~99人 C. 100~299人、 D	. 300~499人	、 E. 500~999人、 F. 1,000人以上					
	受講区分 (該当に〇印)	✓1. 会社からの指示による受講(※1)		2. 個人での受講					

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開	講	初	日	ふりがな 受 講 者 名	生年月日(西暦) 及 び 性 別	就業状況(※2) (該当に〇印)	短 大 記入欄
C22	実践的PLC制御技術	11	月	21	田	こよう じろう 雇用 二郎	1990年8月25	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
			月		日		年 月 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	
			月		日		年 月 男 ・ 女	1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※3)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを〇で囲んでください。)

①ホームページ

②セミナーパンフレット ③FAXによる広報

④ポスター

⑤他の団体からの紹介

⑥その他(

)

- 1. コース開催の3週間前の時点で、受講申込み者が最小開催人数に満たない場合は、誠に勝手ながら当該コースを中止する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 2. 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利 利益を保護いたします。

ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発 セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

- 3. ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査への 「協力をお願いしております
- 4. ※2 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
- 5. ※3 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えな い範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)
- (注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 6. 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。

☑希望する

□希望しない